

編集 後記

●最近のちょっと気になる言いまわし:飲食店等での「～でよろしかったですか」に続き、TVなどで時々聞く「～ほうがよいかもかもしれませんね」(結構流行してマスヨ)。そう思っているんだかないんだか、何ともすっきりしません。また学会等で時折耳にする「(患者さんが)〇〇治療・検査を“希望”しなかった」も。確かにこちらが示した選択肢から患者さんが“希望”で選ぶのだともいえますが、本当は必要と考える検査・治療を「了承してくれなかった」わけで……よりしっくりくる表現を思いついた方、教えて下さい!

(河原由恵)

●今年から編集委員の仲間入りをさせていただいております。編集委員会での委員長をはじめとする諸先生方の、手際よくお話を進めていかれる姿勢にただただ驚くばかりです。普段から文章を書いたりする機会がほとんどないため、ほんの少しの短文でもかなり時間がかかってしまいます。右も左もわからない状態ですが、頑張りたいと思います。これからもよろしくお願いたします。

(天野隆文)

●5月の下旬、腰の痛みと左足の痺れで目が覚めた。前日、友人と食事をしていた時から違和感を感じていた。起き上がってからも症状は変わらず、やがて歩行困難になり、あわてて順天堂を受診した。MRIにてヘルニアではなく狭窄症だとわかり緊急入院となった。ブロック注射を4本打ち、何とか歩けるようにしてもらい、数日後に退院となったが、完治には程遠く、過酷な夏に向け不安な毎日を過ごしている。年々ボンコツになっていきます。

(相川洋介)

●GWに長めに休みを取り、その後の忙しさに追われ、ふと気が付いたら、もう編集後記締め切りの日でした(>_<)。今年初めて編集委員となり、神皮の裏側を少し知ることが出来ました。製本前に、原稿が読めて少し得した気分でした。河原先生、編集委員の諸先生方、お疲れ様でした。景気回復と来年の広告増加を期待し、編集後記とさせていただきます。

(掛水夏恵)

●今年より編集委員を仰せつかり、早速自分の趣味というか道楽でもある、飼い犬の事を書かせていただきました。書いているうちに、虹の橋の向こうにいる今は亡き3頭の事を懐かしく思い出することができました。編集委員会では河原委員長のもと、手際よく、且つ和やかに編集作業を進めることが出来たと思います。今後とも誌面の充実に微力をつくしたいと思っておりますので、宜しくお願致します。

(小島雅彦)

●「チームワークは当たり前、どうやって自立した人間になって『個』を高められるか……」。サッカー日本代表の本田選手の言葉に感動しました。努力して達成できればまた新たな目標がみえてくるのですね。高校3年の娘にとりあえず応援メッセージとして伝えました。私も日常生活に喝を入れつつがんばりたいと思います。今後ともよろしくお願致します。

(高橋さなみ)

●しばらくぶりゴルフに熱中しています。毎日、朝早めに起きて自宅の地下室で練習用ボールを打っています。録画したゴルフ番組を見ながら練習をするのですが、その中でも「ゴルフ侍、見参!」という番組が気に入っています。トップアマがホームコースでシニアプロとマッチプレーで戦うのですが司会者なしの真剣勝負でプロが負けてしまうこともあり、緊張感が伝わってきて面白いです。ゴルフ好きの方はぜひ一度ご覧になってみて下さい。

(山本 修)

●アメリカの公園には誰でも自由に無料で使えるテニスコートが何面もあります。広大なものは国土だけでなく、人々の心も非常に広く大らかです。英語が全く通じなかった息子を優しく迎え入れ育んでくれたアメリカ人、台湾人、中国人、韓国人、そして子供たち。15年の時が経ち、彼ら彼女らはどこでどうやって生きているのでしょうか。そして今、日本のことをどのように思っているのでしょうか。人間はどんな壁があっても、隣人となるとお互いを親切で温かく大切にするもの。できれば離れていてもずっと隣人で居続けたいと思います。そしてすぐそばにいる、全ての人も。

(山川有子)

■表紙のことは

「海を見ていた午後—ソーダ水の中を貨物船が通る」

レストラン「ドルフィン」(横浜市中区根岸台)のテラスで撮影

今年も私の写真を採用して戴き誠にありがとうございます。編集委員長より、「横浜・神奈川らしさ」と「発刊の季節(7月)に違和感のないように」をキーワードに戴き、1年かけて企画し、楽しみながら撮影に出向いています。今回は以前からとても気になっていたレストランに初めて行ったとき、お茶をしながら思いついたテーマです(歌詞を知っていれば誰でも思いつくでしょう)。3回目の訪問でやっと撮影に成功しました(1回目はカメラがなかった。2回目は何とソーダ水が売り切れだった)。

さてここでクイズです。以下の文章にあるユーミンの曲のタイトルは何でしょう。

「朝陽の中で微笑んでやさしさに包まれたならそのまま瞳を閉じて、きつと言えあなたが好きでも少しだけ片思い、卒業写真のあの人に会った雨のステーションあの日にかえりたい」松任谷由実ファンの先生方には懐かしんで戴けたでしょうか。松任谷由実ファンでない先生方には全く申し訳ありませんでした。

(山田裕道)

神皮〈第20号〉

2013年7月7日発行

発行 神奈川県皮膚科医会

発行人 鎌田英明

〒235-0016 横浜市磯子区磯子6-38-18

電話 045-753-0445

制作 かまくら春秋社